



思い起こせば、高校の時、心理学を学びたくて、短期大学に入りました。学校では幼稚園教諭の免許と保育（保育士）免許をとり、幼稚園に就職いたしました。子どもと楽しく関わって仕事をしていて、数年経った時、ふと「**深層心理研究会**」というパンフレットが目につきました。

**【深層心理】**って何？

どんな研究をするのかしらと興味がわきましたが、あまりにも金額が高く（入会金と研修費共で8万円）で東京までの交通費2万円かかる事はわかっていたので、躊躇しました。

次の年にも同じパンフを見て、わからないまま過ごすのはいやなので、出掛ける決心をしました。

右も左もわからない東京で2泊3日 講義は、とても広い畳の部屋で、山口先生の基調講演から始まりました。

内容は「人間の深層心理とは」「ピグマリオン教育観」「自然治癒力の強さ」

「自己催眠（自律神経にといかける）」「他者催眠」等の内容で、実践を行いました。

3日間の研修はアツという間に過ぎ、知らない世界を知ることができ、とても充実していました。帰ってからは自律訓練をしっかりと身につけました。

園では「ピグマリオン効果」を考えて、子どもと接するようになりました。

復習の意味も兼ねて次の年も研修を受け、3年間通いました。

そうこうする内に、名古屋で「フォローアップの会」があるとお聞きして、幼稚園だけではなく、小学校、中学校の先生が集まり、先生のいろんな悩みやお話を聞き、何に困っているかを知り、心をリフレッシュしました。

そこで感じたことは、人の基礎である幼児教育をしっかりしなくては！と思いました。

その中で絵画療法（バームテスト）や、交流分析（自己分析）等の勉強もさせてもらい、楽しいお付き合いが現在に至っています。

深層心理研究会に入り、カウンセリングマインドをしっかり身につけ、相手が幼稚園児だとは思わず、一人の人間として話し、

**【相手を信じること】**

**【あなただからできるのよ】**

**【先生の話聞いていたら大丈夫！】**

子どもの可能性は無限にあると思ひ、子どもの将来のためを考え、

自分のことは自分です （自立）

↓↓

良いことか悪いことが判断できる（自律）

できるようにしたいと考えています。